

ニュース NEWS な PHOTO

～思い出を胸に 巣立つ卒業生～

3/3
木

町立中学校卒業式

町立中学校で卒業証書授与式が行われ、488人の卒業生がそれぞれの思いを胸に学び舎を旅立ちました。

入学後すぐに元号が「令和」に変わった節目の学年であり、在学中の大半をコロナ禍で過ごした卒業生たち。学校生活で様々な制約を受けながらも、工夫で乗り越え、仲間とともにこの晴れの日を迎えることができました。

諸輪中学校卒業生の竹内早希さんは「ずっと一緒だった友達と別れることになるけれど、同窓会を開いて笑顔で再会しようと約束しました」と、晴れやかな表情で話していました。



ひな祭りの特別献立『ツナ散らし寿司』

3/3
木

東郷生まれのお米が給食に初登場

町内の名古屋大学付属農場で開発され、地元の株式会社諸々の輪が生産する東郷生まれの多収穫米（通常より多く収穫できる）『とうごう3号』が保育園給食に初登場しました。

コシヒカリ由来のこのお米は、ほどよい甘みともちもちとした食感があり、“冷めてもおいしい”のが特徴です。その特徴を生かし、子どもたちが食べやすい「ツナ散らし寿司」として提供されました。

南部保育園 年長組の藤原すみれさんは「やわらかくて、めっちゃおいしかった！」と給食開始後、すぐに完食していました。



イベント再開に向け1枚ずつ丁寧に

3/8
火

かわいい刺しゅうの手作り雑巾

たんぽぽ作業所では、障がいのある人が自立した社会生活を営めるよう自動車部品の組み付けなどの軽作業だけでなく、各自が考えたカラフルな配色のかわいい刺しゅう入り雑巾を製作しています。

文化産業まつりなどのイベントでは、自らが売り子となって、この手作り雑巾を販売していましたが、コロナ禍で2年連続の中止となり、こうした貴重な経験をする機会もなくなっています。

通所者の横山博之さんは「おまつりで雑巾がいっぱい売れるとうれしい」とひたむきに製作に励み、その支援をするボランティアの達村 宏子さんは「皆さんとの会話や共同作業が楽しくて、20年以上続けてきました。イベントには私も楽しく参加させてもらっています」と隣で製作する通所者を見守りながら、笑顔で話してくれました。

この『かわいい刺しゅうの手作り雑巾』は、作業所で2枚セット100円という廉価で絶賛販売中です。

